

名古屋
東京で
開催!

パーソンセンタードケア ワークショップ



パーソンセンタードケアとは何か
～認知症ケアのために～

講師:

寺田真理子

主催: 全国コミュニティライフサポートセンター/パーソンセンタードケア研究会/Bricolage

長崎県出身。父親の仕事の関係で幼少時よりメキシコやコロンビアなど南米諸国を転々とし、ゲリラによる日本人学校や自宅の狙撃を経験。帰国後、都内の高校に進学。追っかけに熱中し、そこで身につけた行動力がその後の人生の指針となる。東京大学法学部卒業後、国際会議コーディネーターの傍ら、舞台出演や自主映画の主演、監督、製作を務める。多数の外資系企業での通訳を経て、現在は文筆や翻訳、講演、商品ネーミングで活躍中。自らのうつ体験を通して共感した認知症について「認知症になってもいろいろなおことがわかっている、できることはたくさんある」ことを伝えるために「パーソンセンタードケア」の普及に力をいれている。日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラー。

第14回 名古屋会場

2011年 7月10日(日)

12:30~16:30

●定員: 70人

●会場: 名古屋国際会議場
(名古屋市中区)

第15回 東京会場

2011年 12月11日(日)

12:30~16:30

●定員: 50人

●会場: 日本メンタルヘルス協会
東京校 (東京都中央区)

参加費: CLC会員・プリコラージュ 5,500円 / 一般 7,500円 <テキスト代込み>
(Juntos) 読者



全 88 ページ! 4コママンガ
やイラスト入りでわかりやす
いと大好評! 持ち歩きやすい
サイズで復習にもピッタリの
テキスト(定価 1,000 円)がついてきます。

参加者全員に
パーソンセンタードケア
特製缶バッジを
プレゼント

認知症が
ある人に
どう接して
いいのか
わからない

自分の
ケアに
自信が
もてない

自分の施設の
ケアしか知ら
ないので、
他の施設では
どう対応
しているのか
知りたい

家族が
認知症に
なって
困っている

ケアの仕事
や人間関係
にちょっと
疲れて
きている

もっと
介護業界
の人と
交流
したい

ケアの仕事への
モチベー
ションを
取り戻したい

現場で
役立つ
実践を
学びたい

「パーソン
センタード
ケア」がど
んなものか
知りたい

「パーソン
センタード
ケア」を学んだ
ことはあるけ
れど、腑に落
ちていない

そんなあなたは…パーソンセンタードケアワークショップにご参加ください!

参加者の声

～ワークショップのアンケートより～

- 新たな気づきがあったり、忘れていたことを思い出したり、とても参考になった。ディスカッションも多く、参加できたので楽しかったです (30代女性・ケアマネージャー)
- 実践に役立つようなことがたくさん聞けた (40代女性・教員)
- 素直な気分になった。勉強したというより、これまで福祉の仕事に携わってきたことに対して誇りをもてた。励ましていただき、勇気、希望を与えてもらったような気分だった (30代男性・老人保健施設職員)
- 楽しく「あ～あそうなんだあ」と心打たれる意見や経験を聞かせていただき勉強になりました (50代女性・デイサービス職員)
- 役立つ宝石がたくさんつまっていました (40代男性・家族)



♪グループごとのワークは和やかな雰囲気♪

わからないときも講師がしっかりフォローするので安心!

ワークショップの内容

1. できることに目を向けよう
2. 「モノ」扱いしていませんか?
3. 「自分だったら一体どんな気持ちができる? どうしてほしい?」
4. パーソンセンタードケアって??
5. その人って、どんな人?
6. その人にとっての現実の中に入っていく
7. こんなとき、どんなケアをしたらいい?
8. もっとコミュニケーションをとろう
9. ここまでのまとめ
10. 明日からすぐできるパーソンセンタードケア
11. 「そうは言っても…」という人のために
12. あなた自身のパーソンセンタードケア

ワークショップをよりいっそう楽しんでいただくために、カラフルな服装でのご参加を歓迎します!

「どんなことをするの?」という疑問へのお答えやお申込み方法は裏面をご覧ください! →

お問い合わせ・お申込み先

全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
http://www.clc-japan.com/

〒981-0932
宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
TEL.022-727-8730 FAX.022-727-8737

パーソン
センタードケアって、
なんだか
難しそう…

いいえ、そんなこと
はありません！パーソン
センタードケアには、特別
な資格も道具も要りません。
とても「当たり前のこと」なんで
すよ。だけど、日々の忙しさの中で、つい見落とし
てしまいがちなもの。どうすればそこに目を向
けて、いつものケアの中で実践できるようになる
のか、一緒に学んでいきましょう！

ワーク
ショップって、
どんなことを
するの？

ワークショップでは、パー
ソンセンタードケアの基本
となる考え方を学びます。日
常のケアで実践していけるよう
に、具体的な事例を豊富に扱っ
ていきます。一方的に講義を聴くのではなく、参加者
同士が活発にディスカッションをすることで
お互いに気づきを得ることが出来ますよ！また、
ケアの現場で感じるストレスにどう対応して
いったらいいかも学べます。

人前で
意見を言うのは
苦手なん
ですが…

大丈夫です！ほとん
どの参加者は苦手です
(笑)最初はちょっとドキ
ドキするようですが、終わ
るころには「楽しかった！
思い切って来てよかった！」
と笑顔になっています。休憩時にはティータイム
もあり、お菓子を食べながら交流もできま
すよ。ぜひ、仲間をつくってってくださいね。
オモテ面の「参加者の声」も参考にしてください。

講師は
どんな人？

講師はパーソンセンタ
ードケア関係書籍の翻訳を手
がける寺田真理子さん。自分自
身の「うつ」の経験から認知症に共感し、「認知症に
なってもいろいろなことがわかっている、できる
ことはたくさんある」ことを伝えるために「パー
ソンセンタードケア」の普及に力を入れています。
心理カウンセラーでもあるので、心理学の知識を
活かしてパーソンセンタードケアをわかりやす
くお伝えします。

寺田真理子公式ブログ
<http://ameblo.jp/teradamariko/>

●ワークショップの様子は、動画で見ることができます。
YouTubeで「パーソンセンタードケア」を検索してみてください。
<http://jp.youtube.com/watch?v=TKkibo2zF3w&hl=ja>
<http://jp.youtube.com/watch?v=jmGTGhTaAFs&feature=related>

パーソン
センタードケア
の本はあり
ますか？

はい、あります。入門書としては
「認知症の介護のために
知っておきたい大切なこと～
パーソンセンタードケア
入門」がわかり
やすいでしょう。



※本のご購入だけでも下記の申込用紙からできます。5,000円以上で送料無料。
※該当 No. の欄に冊数をご記入の上、お申し込みください。

CLC発行の
書籍限定 500円割引券をプレゼント！

今まで CLC・Bricolage 主催のワ
ークショップに参加して下さった方、または
前回参加して下さった方からのご紹介
で、参加していただいた方には、CLC 発
行の書籍限定で、
ワークショップ当日に限り、販売している
書籍の500円割引券をプレゼント！
このチャンスをお見逃しなく！！

講師依頼を受け付けています！
詳細は CLC まで
お問い合わせください。

【第14回・第15回 パーソンセンタードケアワークショップ】講座申込用紙 FAX.022-727-8737

希望会場	<input type="checkbox"/> 名古屋会場 (2011/7/10) <input type="checkbox"/> 東京会場 (2011/12/11)		※ご希望の会場名にチェックを入れてください。		
参加回数	<input type="checkbox"/> 初めて (ご紹介者氏名: _____)			<input type="checkbox"/> [] 回目	
	※前回ワークショップに参加された方からのご紹介で参加される場合は、紹介者の氏名をご記入ください。				
氏名	フリガナ	フリガナ	フリガナ		
	1	2	3		
連絡先住所	〒 _____ 勤務先 (_____)				
TEL	- -		FAX	- -	
E-Mail	_____ @ _____				
	メルマガ配信	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	種類	<input type="checkbox"/> パソコン版 <input type="checkbox"/> 携帯版	
CLC・プリコラーージュ会員番号					
CLC会員希望	<input type="checkbox"/> 希望する ※後日、申し込み書を送付いたします。				
書籍注文	① _____ 冊	② _____ 冊	③ _____ 冊	④ _____ 冊	⑤ DVD _____ 枚

携帯サイト公開中!



<http://www.clc-japan.com/mobile/>